

遠藤 幹子

MIKIKO ENDO

~建築で社会をエンパワーする~



遠藤幹子
MIKIKO ENDO

建築家

一般社団法人
マザー・アーキテクチャ
代表理事

東京藝術大学大学院修了。オランダでの留学中に出産・子育てを経験し、良質なデザインが公共空間に広く展開される社会の豊かさに触れ、2003年の帰国以降、大人から子どもまで「みんなが創造力を育める場づくり」をテーマに、公共文化施設や商業施設のデザインを多数手がける。またアフリカのザンビアの村々にお産の施設を住民参加型で建設する「ザンビアのマタニティハウス」プロジェクトなど、持続可能な社会に向けた課題解決とコミュニティのエンパワメントを目的とした建築プロセスなども実践している。

05.19(sat) 18:30~20:00(18:00開場)

京都造形芸術大学外苑キャンパス

定員150名(当日先着順) 入場無料

主催：京都造形芸術大学通信教育部建築デザインコース お問い合わせ：京都造形芸術大学
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116 Tel. 075-791-9122 (代表) <https://air-u.campus.kyoto-art.ac.jp/course/kenchiku/>

■電車

→JR 総武線「信濃町駅」より(改札左折) 徒歩 5分
→東京メトロ銀座線・半蔵門線・都営地下鉄大江戸線
「青山一丁目駅」0番出口より徒歩 10分

※本学には駐車場がありません。車、バイク、自転車でのご来場はご遠慮下さい

